

「令和3年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 4 年 4 月 12 日

事業名称		休日急患診療所運営費[休日急患診療所運営事業]									
予算科目	款	4	衛生費	項	1	保健衛生費	目	5	休日診療費	事業番号	1
事業の種別	<input type="checkbox"/> 市単独 <input checked="" type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)										
担当部署・課長名	健康推進（健康） 課 健康推進（庶務） 係					課長名	志村 明子				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。									施策番号	2 - 1	
【施策名】 保健・医療の充実									総合計画書 (ページ)	47	
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。					① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)					
	東大和市民 →					85,183人(令和4年3月1日現在)					
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]					② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)					
発病の初期段階で処置等を行うことで、市民の健康の保持及び増進に寄与する。 →					利用者数						
③ そのために何をしましたか。					③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)						
①休日急患診療所の周知(市報、ホームページ) ②医師会、薬剤師会との連携 ③医薬品の管理 ④施設管理 ⑤従事者との契約 →					実施日数						
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標				
				平成31年度実績	令和2年度実績	令和3年度実績	令和4年度目標	令和5年度目標			
	対象指標	①の数値	人	85,284	85,314	85,183					
	成果指標	②の数値	人	1,692	358	432					
	目標	②の目標値		目標値設定の考え方 初期診療を希望する人数の把握は困難なため目標値は設定しない							
活動指標	③の数値	日	76	72	72						
3 経費	事業費(実績)		円	22,771,650	19,365,829	18,700,580	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】令和2年度決算数値(退職手当組合負担金、共済費も含む。)				
	財源	一般財源	円	2,694,440	11,451,911	11,173,992					
		特定財源(国・都・他)	円	20,261,210	7,913,918	7,526,588					
		(うち受益者負担)	円	2,510,440	3,102,918	3,719,588					
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	人	1.0	1.0	1.0					
		所要人数(再任用)	人								
	職員人件費(再任用以外)	円	8,310,000	8,380,000	8,250,000						
	職員人件費(再任用)	円									
事業費+人件費		円	31,081,650	27,745,829	26,950,580						
4 環境変化等	(1) 開始年度		昭和50年度								
	(2) 環境の変化		新型コロナウイルス感染症抗原検査を実施するようになったが、インフルエンザが流行しなかったため、コロナ以前と比べると利用者数は大幅な減のままである。								

事業名称	休日急患診療所運営費[休日急患診療所運営事業]			
担当部署・課長名	健康推進（健康）	課	健康推進（庶務）	係 課長名 志村 明子

5 市民等の意見	この仕事に関して、令和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について なし			
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。（複数回答可）			
	<input type="checkbox"/> 取り組んだ <input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ） ⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）		
7 課題	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点 なし			
	(1)令和3年度に課題とした内容（「令和2年度に実施した仕事」の振り返りシート 7課題（3）を転記） レセプトシステムを導入し、事務の効率化を図る。 (2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。 新型コロナウイルス感染症への対策や、抗原検査実施を優先したため、予算化等できなかった。 (3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案） レセプトシステムを導入し、事務の効率化を図る。			
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。） 施策名： 保健・医療の充実 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名（ ）			
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など） <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 新型コロナウイルス感染症への対策や検査を最優先課題としながら、最適なレセプトシステムを選定する。 また、26市中直営の休日急患診療所は立川市と当市のみであり、市医師会等への休日急患診療業務の委託化も検討していく。			
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 ・インターネット回線の整備 ・東大和市医師会との委託化に向けた調整			